

令和 7 年 7 月 1 5 日
消 防 庁

消防防災科学技術研究推進制度の令和 7 年度緊急枠研究課題の採択

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度（競争的研究費）により研究開発を推進しています。

令和 7 年 2 月 26 日に大船渡市において発生した林野火災を踏まえ、林野火災に活用できる技術の研究開発を令和 7 年度の緊急枠研究課題として公募し、採択しましたので公表します。

1 経緯

令和 7 年 2 月 26 日に大船渡市において発生した林野火災を踏まえ、林野火災に活用できる技術の研究開発を令和 7 年度緊急枠研究課題として公募（令和 7 年 5 月 14 日～6 月 13 日）した結果、12 件の応募がありました。

この度、外部有識者による審査結果等を踏まえ、令和 7 年度緊急枠の研究課題として 2 件の採択を決定しました。

2 採択課題

○ 環境配慮型石けん泡消火剤を活用した新たな空中消火戦術の研究開発

（北九州市立大学）

環境に配慮した石けん泡消火剤を活用した新たな空中消火戦術を確立するため、空中散布条件の最適化及び防火帯形成技術の確立、並びに延焼阻止効果の定量的評価を行う。

○ コンクリートポンプ車等と連携して消火活動を行うためのフレームワークの研究開発

（株式会社三菱総合研究所）

林野火災などの大規模火災において、コンクリートポンプ車・コンクリートミキサー車と消防車が連携して消火活動にあたるための方法論を整理する。



< 担当 >

消防庁総務課技術戦略室

中嶋 ・ 西田 ・ 岩井 ・ 佐々木

Tel : 03-5253-7541

Mail : gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を
「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。